

媒体名	健康産業新聞	掲載日	2013年4月24日号
タイトル	「特集 注目の機能性化粧品原料」		

## 内外美容素材「AC-11」、UVケアに好調

ニュートリション・アクト

(株)ニュートリション・アクト（東京都港区）は、南米ハーブ・キャッツクロー由来の機能性原料「AC-11」を、化粧品および食品の両方で供給、豊富な実績を持つ。

原料は、キャッツクローの樹皮をUS特許取得の独自製法（熱水抽出）によって分画して製造。熱水抽出のため、化学処理などを一切行っていない安全な素材である点と、新規成分CAEs（カルボキシアシルキルエステル）を8%で規格化している点などを特徴とする。また、DNA修復促進作用による全身のアンチエイジングや免疫賦活のほか、アポトーシス調整機能、抗炎症などの機能性が確認されており、FDAで初めて「DNA修復の促進を助ける」のファンクションクレームも受理されている。

「AC-11」は、DNAの修復促進機能を背景に、体内の修復機能を高めるアプローチで、細胞減少やDNA修復ミスによるエイジングを抑制、根本からエイジングケアが実現できる。

さらに、ヒトボランティアに対する試

験ではAC-11を配合したサンスクリーン剤を塗布したグループがAC-11非配合のグループに比べ、紅斑、水ぶくれ、痛みの発生が有意に減少した結果が報告されていることから、紫外線などが引き起こす皮膚トラブルに対して防御能力を高める効果が期待される。

PA++++の新設を背景とするUVケア化粧品開発の際にも、紫外線などによる肌のダメージにDNAレベルで働きかける  
また、肌への効果としては、健常者に「AC-11」を8週間摂取させた試験で、生活習慣病や環境破壊による酸化ストレスが引き起こすDNA損傷を、修復レベルで改善する効果を確認した「酸化ストレスによるDNA損傷の修復促進効果」や、皮膚組織中のⅢ型コラーゲンという、赤ちゃんの肌に多く含まれる柔軟性の高いコラーゲンを生成促進する効果を確認した「Ⅲ型コラーゲン生成促進効果」を実証済み。

「AC-11を配合したスキンケアやヘアケア商品などを販売している企業が、サプリメントも併売するケースが目立つ」という。